

# 新居浜市健康都市づくり推進協議会会議録

日時：令和元年11月25日（月曜日）13:30～14:30

場所：新居浜市保健センター3階大会議室

出席者：山内会長 加藤委員 小溪委員 村山委員 秦委員 明石委員 村上委員  
仙波委員 藤田恭子委員 伊藤委員 森田委員（代理 鈴木医監） 櫻木委員

欠席者：川上委員 高橋委員 藤田一十百委員 合田委員 頼木委員 阪本委員 鴻上委員  
藤田憲明委員

傍聴者：なし

事務局：近藤・東田・伊藤・石見・渡辺・黒川由・寺尾・井手・黒川夏

事務局（黒川由）	<p>定刻がまいりましたので、ただ今から、新居浜市健康都市づくり推進協議会を開催いたします。私は、司会を担当いたします保健センターの黒川と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>本協議会は新居浜市審議会等の公開に関する要綱に基づき傍聴席をもうけております。本日の傍聴はありません。また本日、頼木委員、藤田憲明委員より欠席の連絡をいただいております。</p> <p>では会に先立ちまして、新居浜市健康都市づくり推進協議会 山内会長よりご挨拶を申し上げます。</p>
山内会長	<p>（挨拶）</p>
事務局（黒川由）	<p>ありがとうございました。</p> <p>資料の一部差替についてお願ひいたします。事前にお配りした第2次元気プラン新居浜21中間評価及び第2次食育推進計画素案37頁のグラフに訂正がありましたので、本日お配りしたA4両面資料（次世代の健康）への差替をお願ひします。</p> <p>それではお手元の会次第にそって、進めさせていただきます。これからの進行は要領第5条の規定によりまして、山内会長にお願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p>
山内会長	<p>それではただ今より、お手元の会次第にそって、議事をすすめてまいりたいと思ひます。</p> <p>まず、議題（1）第2次元気プラン新居浜21の中間評価及び第2次新居浜市食育推進計画の策定について、事務局より説明をお願ひします。</p>
事務局（黒川夏、井手）	<p>事務局説明 元気プラン中間評価（黒川夏） 食育推進計画（井手）</p>
山内会長	<p>先ほどの説明に関してご質問やご提案はありませんか。</p>
秦委員	<p>新居浜市の現状と課題分析を丁寧にしてくださっていると思ひます。</p> <p>現在少子高齢化が進む中、女性の社会進出に伴い、外食利用率が高くなっていくように思ひます。栄養、運動、飲酒、禁煙等の望ましい生活習慣の確立については家庭内教育が重要であり、保健センターにおいても生活習慣病予防のために1日350gの野菜摂取の励行等の周知啓発を実施していただいておりますが、各世代別の健康課題や実態把握のための調査を実施されているようでしたら教えてください。</p>
山内会長	<p>事務局いかがでしょうか。</p>

秦委員	<p>60年間ボランティア活動を行う中で、外食だけでなく、中食いわゆる総菜を買って食べる等自分の好きなものばかりを食べている、また高齢世代だけでなく30～40歳代の若い世代にがんが増えているなどの実態もよく耳にします。健康を維持するうえでバランス食が不可欠と考えますが、保健センターとしてはどのようにお考えか教えていただけますか。</p>
事務局（井手）	<p>ライフステージ別の現状と課題にも掲載しておりますが、妊娠期の栄養摂取について母親学級参加者を対象に食事調査をしています。朝食の欠食やバランスの偏り等の傾向が見られます。適正体重についての知識もあまりないので、母親学級で正しい情報提供や食生活改善推進員のご協力を得て、子育てママ応援事業として調理実習を実施しています。乳幼児健診においても子どもの食事時間や間食の時間を決めていない人が多く見受けられますので、フードモデルを活用した個別相談等の対策を行っています。</p>
秦委員	<p>保育園で給食は食べるけれども、保護者が時間にゆとりがなく朝食、夕食を簡単に済ませてしまい、バランスの取れた食生活ができていないのではないかと懸念されます。新居浜市の未来を考え、乳幼児期からの健全な食生活の推進に向けてぜひ取り組んでいただきたいと思います。</p>
山内会長	<p>有難うございました。</p>
事務局（寺尾）	<p>保育園における食育の一環として、各園で保護者を対象にアンケート調査を実施されており、全園でほとんどの子どもたちが朝食を摂取できている状況とお聞きしています。保護者の方も大変忙しいとは思いますが、子どもと一緒に朝食をとり、家庭内で基本的な生活習慣が確立できるよう園、学校と密に連携しながら食育の重要性を普及啓発していきたいと思えます。</p>
秦委員	<p>泉川校区中心にカレーの日を実施しており、子どもから高齢者まであらゆる世代が参加できるイベントです。若い世代の方も地域活動を通じて、食の大切さを改めて感じていただけたらと思えますのでぜひ勧めてもらえたらと思えます。</p>
山内会長	<p>有難うございました。他に何かありますか。</p>
加藤委員	<p>先ほど素案についてのご説明の中で、新居浜市の健康課題だと感じたのが、男性の肺がんの標準化死亡比が増加しており、標準化死亡比の目標値の中で唯一達成できていないこと、またCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度の割合が16.8%と非常に低いことです。どちらも喫煙、受動喫煙が大きな原因ですが、COPDの項目の説明の中で、2019年7月1日から学校、病院、児童福祉施設、行政機関の庁舎等の第1種施設において敷地内禁煙になったという説明がありました。今年度第1回目の協議会でも指摘させていただきましたが、新居浜市役所本庁舎では例外として認められている特定屋外喫煙場所を設置している現状ですので、正しい記載ではないように思えます。実際に特定屋外喫煙場所を見せていただいたのですが、本庁舎7階屋上の扉を出たすぐのところに設置されています。特に設置に関する表示がないため一般市民はほとんど使用されることはないと思えます。職員が喫煙した後、業務の中で一般市民や他の職員が受動喫煙の健康被害に合うことが考えられます。敷地内禁煙は禁煙の最大の動機付けになると思えますが、喫煙場所の設置により最大のチャンスを失ってしまうことに繋がると思えます。令和2年4月から飲食店等も受動喫煙防止の取組が始まりますが、改正健康増進法では既存の小規模飲食店は経過措置として喫煙可能室設置も選択できますし、加熱式たばこに限定して飲食可能とする例外も設けられています。先ほど食生活改善推進協議会の秦委員からもご指摘が</p>

	<p>ありましたように、子どもたちが外食施設へ沢山行かれている現状を踏まえまずと飲食店を利用する子どもたちが受動喫煙の被害を受けてしまうこととなります。例えば東京都などは従業員を雇っている施設では完全に禁煙するという独自の条例を制定しておりますので、先進地にならって喫煙対策を勧める行政がロールモデルになり特定屋外喫煙場所を直ちに廃止していただきたいと思えます。行政が積極的な姿勢を見せないと、来年4月からの改正健康増進法の全面施行にあたって行政側の指導が極めて困難になるのではないかと懸念されます。西条保健所からも本日出席していただいています、リーダーシップを担う行政機関としてお手本を見せていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。</p>
山内会長	<p>有難うございました。喫煙対策を積極的に進めていっていただくようお願いいたします。</p> <p>中間評価は計画策定時の数値と比較し課題分析を行い、今後の取組や新目標値の設定を行うものなのですが、素案の中間評価値は平成30年度に実施した健康に関する市民アンケート調査結果に基づいて算定されていると思えますが、毎年アンケート調査を実施しているのですか。</p>
事務局（寺尾）	<p>計画期間にもよりますが、概ね5年ごとに中間評価と最終評価のために市民アンケート調査を実施いたします。</p>
山内会長	<p>第1次新居浜市食育推進計画はもう終了しているのですか。</p>
事務局（寺尾）	<p>第1次新居浜市食育推進計画は今年度が最終年度であり、令和2年度から第2次計画がスタートする予定です。</p>
山内会長	<p>計画期間は平成23年度から平成31年度までですか。</p>
事務局（寺尾）	<p>はい、そうです。</p>
山内会長	<p>有難うございました。ほか何かご意見等ございせんか。 事務局から何かありますか。</p>
事務局（寺尾）	<p>各委員さんからの意見をもとに素案最終案を作成し、2月実施予定のパブリックコメントを盛り込み、令和2年3月末に計画書策定のスケジュールを進めていきたいと思えます。</p>
山内会長	<p>よろしくお願いいたします。 続いて議題（2）その他 各委員さんよりご意見や情報提供等があればお願いいたします。</p>
小溪委員	<p>加藤委員よりご指摘があったように喫煙対策の徹底を図っていただけたらと思えます。</p>
村山委員	<p>日頃から加藤委員と禁煙推進等の活動を行っています。ぜひ行政施設における敷地内禁煙の徹底を図っていただけたらと思えます。</p>
明石委員	<p>協議会では有意義な意見交換ができていますが、市民全体に浸透していないように感じます。市全体で健康課題や取組内容を共有し、同じ方向を向いて活動できるように普及啓発や関係機関の連携を強化していただきたいと思えます。</p>

村上委員	<p>大島は高齢化が深刻であり、なかなか市内に出かけることが困難な状況です。先日開催した大島地区文化祭で、保健センターによる健康相談や大腸がん検診を併設していただき大変ありがたかったです。今後ともご協力をお願いいたします。</p>
仙波委員	<p>健康づくりに関する最新情報や配布チラシがあれば、随時事業所に周知いたしますのでよろしくをお願いいたします。</p>
藤田恭子委員	<p>市民アンケート調査結果から、子ども世代の健康課題を分析し、今後の取組が具体的にまとめられていると思います。保育料無料化に伴い、女性の就業率の増加が予測され、生活リズムや食育等に関する家庭教育にも影響が生じると考えられます。乳幼児期からの健康づくりを支援するための対策が大変重要になってくると感じています。</p>
伊藤委員	<p>農業協同組合員の高齢化が進んでおり、食事内容が偏っている人が多く見受けられます。健康長寿を推進するために、食事や運動の取組が重要だと感じています。</p>
鈴木委員	<p>中間評価により各世代別の健康課題が明確になったので、今後より健康づくりをよく進めていくために西条保健所も連携したいと思います。</p>
加藤委員	<p>毎年新居浜市医師会主催で禁煙お笑いライブを開催し禁煙を推進しておりますが、COPDに関してはまだまだ認知度が低い現状です。11月が世界COPDデーで、今年は11月20日でしたが、新居浜市ではそれにちなんだイベントを実施していないと思いますので行政主催でぜひCOPD啓発イベントを検討していただくとよいと思います。</p>
山内会長	<p>事務局いかがですか。</p>
事務局（寺尾）	<p>市役所、図書館等において禁煙、COPD、運動、食育などさまざまなテーマでロビー展示を実施しておりますが、イベント開催について今後検討してまいります。</p>
山内会長	<p>他に御意見がないようですので、以上をもちまして健康都市づくり推進協議会を閉会いたします。お忙しい中、ありがとうございました。</p>